

重点目標

「自分で考え行動しよう」

ミッション

「対話と協働により、すべての児童の可能性を引き出し伸ばす」

授業参観 ありがとうございます

お忙しい中、授業参観や学年懇談会に出席していただきありがとうございました。子供たちの発表はいかがだったでしょうか。私は、自分の考えを堂々と発表する子供たちの姿や鍵盤ハーモニカの演奏や縄跳びに生き生きと取り組む姿に感動しました。

今年度は、生活科や総合的な学習の時間を学校経営の重点の一つにしてきました。総合的な学習の時間（3年生から6年生）とは、実社会や実生活の中から「問い」を見出し、多くの人と対話したり協働したりしながら、課題解決に向けて探究を続ける学習です。急激な人口減少やグローバル化の拡大、人工知能（AI）の進展など、社会が急速に変化し、予測困難な時代を迎えている今だからこそ、「正解のない」課題に向き合い、知識や情報を上手に活用しながら、自分たちの力で納得のいく答えを作り出していく学習が必要だと思っています。また、こうした学習を進めることによって、各教科を学ぶ意義も実感できると思います。情報を収集して分析するときには算数で学んだグラフを活用できますし、探究したことを発表するときには、国語で学んだ説明の仕方が役に立ちます。

来年度は探究的な学習をさらに充実させる予定です。子供たちが10年後20年後の社会をたくましく生き抜くために、自ら考え、判断し、表現する力を高めていきたいと思っています。

